

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）令和5年4月1日 （至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	障害福祉サービス等事業収益	337,702,839	348,839,084	-11,136,245
	（何）事業収益	5,504,680	3,755,520	1,749,160
	経常経費寄附金収益	18,000	28,000	-10,000
	サービス活動収益計（1）	343,225,519	352,622,604	-9,397,085
	人件費	254,438,280	244,360,873	10,077,407
	事業費	49,017,543	50,091,139	-1,073,596
	事務費	21,172,243	21,328,460	-156,217
	減価償却費	40,346,484	37,249,373	3,097,111
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-8,788,869	-8,788,869	0
	サービス活動費用計（2）	356,185,681	344,240,976	11,944,705
サービス活動増減差額（3）=（1）-（2）	-12,960,162	8,381,628	-21,341,790	
サービス活動外増減の部	その他のサービス活動外収益	387,091	2,470,467	-2,083,376
	サービス活動外収益計（4）	387,091	2,470,467	-2,083,376
	支払利息	331,981	364,770	-32,789
	その他のサービス活動外費用	600		600
	サービス活動外費用計（5）	332,581	364,770	-32,189
サービス活動外増減差額（6）=（4）-（5）	54,510	2,105,697	-2,051,187	
経常増減差額（7）=（3）+（6）	-12,905,652	10,487,325	-23,392,977	
特別増減の部	特別収益計（8）	0	0	0
	固定資産売却損・処分損	2	2	0
	特別費用計（9）	2	2	0
	特別増減差額（10）=（8）-（9）	-2	-2	0
当期活動増減差額（11）=（7）+（10）	-12,905,654	10,487,323	-23,392,977	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（12）	389,270,118	378,782,795	10,487,323
	当期末繰越活動増減差額（13）=（11）+（12）	376,364,464	389,270,118	-12,905,654
	基本金取崩額（14）	0	0	0
	その他の積立金取崩額（15）	0	0	0
	その他の積立金積立額（16）	0	0	0
	次期繰越活動増減差額（17）=（13）+（14）+（15）-（16）	376,364,464	389,270,118	-12,905,654